

# 参加にあたって

## (1) 参加申込

- ・「第36回 群馬大学教育学部附属特別支援学校公開研究会 参加申込書」に必要事項をご記入の上、11月4日（水）までに郵送またはFAX、メールにて送付してください。
- ・本校Webページ（URL：http://shc.edu.gunma-u.ac.jp/）から、参加申込書をダウンロードしていただくこともできます。
- ・メールでの申込の場合は、ダウンロードしたファイルに必要事項をご記入の上、件名を「公開研究会の申込」として、ファイルを添付していただき、本校代表のメールアドレス（shc@ml.gunma-u.ac.jp）へ、11月4日（水）までに送信してください。

## (2) 参加費

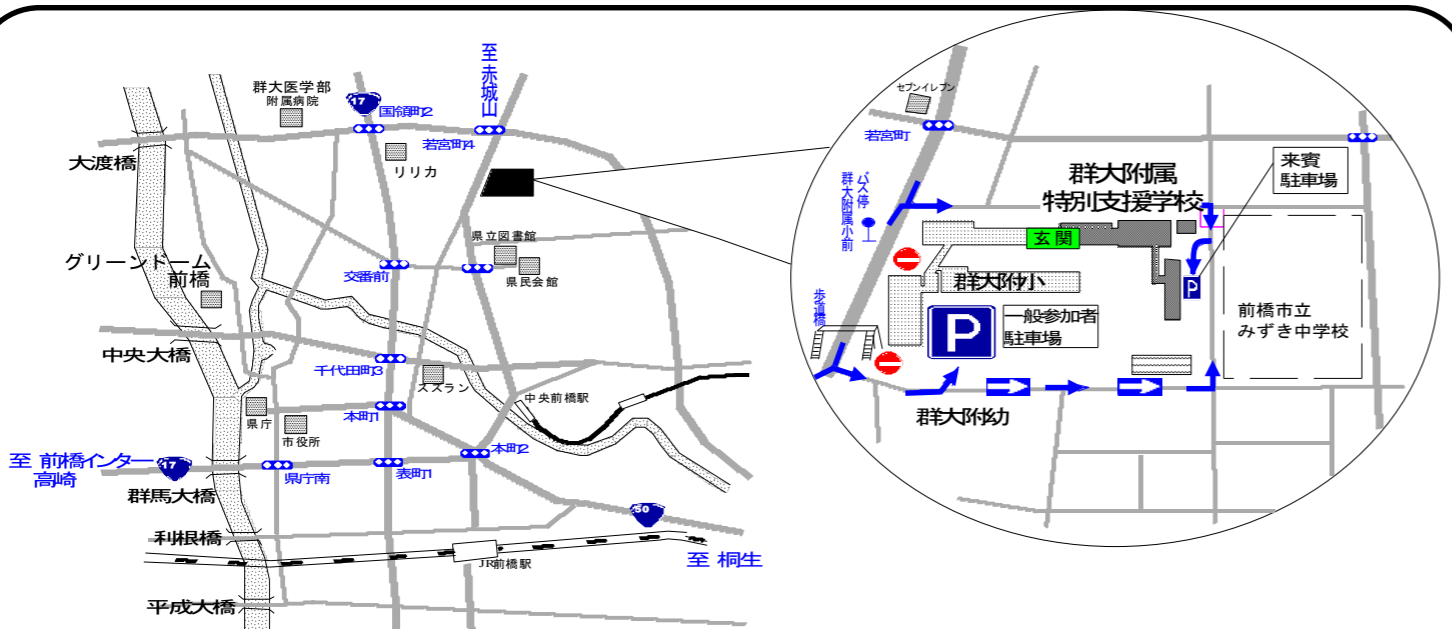
- ・資料代込 2,500円（学生は1,000円） 当日、受付にて申し受けます。

## (3) 備考

- ・当日の参加の申込も申し受けますが、資料に限りがございますので、ご注意ください。
- ・参加の申込をいただいた場合には、個人情報保護法に基づき、次のことをご誓約いただいたものとさせていただきます。
  - i) 本校の公開研究会における撮影・録音は、事前に許可を得る。
  - ii) 事前に許可を得て撮影・録音した本校の児童生徒及び職員の映像・写真・音声及び個人情報については、研究を目的とした個人的使用に限定する。
  - iii) 本校校長の許諾なく、公表・発表を行わない。

～ その他、詳しくは参加申込書（別紙）の裏面をご確認ください～

# 交通案内



### 【バス】

「JR前橋駅」乗車、「群大附属小前」下車  
 関越交通バス（富士見温泉行き）  
 日本中央バス（富士見温泉行き、総合スポーツセンター行き、湯の道・利久行き、群馬総社駅行き）  
 永井バス（嶺公園行き、荻窪公園行き、小坂子行き）  
 ※ 所要時間5分、運賃200円

### 【タクシー】

JR前橋駅から約5分  
 上毛電鉄中央前橋駅から約3分

### 【自家用車】

駐車場は、当日、係員がご案内いたします。

# 第36回 群馬大学教育学部 附属特別支援学校公開研究会

## 学びを生かし、生き生きとした暮らしを拓く児童生徒の育成 —子どもの学びをつなぐ個別の教育支援計画を活用した授業実践—



本校では、健康で、人と調和でき、自分から豊かな生活を築いていく能力を身につけ、よりよい社会的自立ができる児童生徒を育成することを目標に、日々教育活動に取り組んでいます。

過去2年間、研究主題として、「学びを生かし、生き生きとした暮らしを拓く児童生徒の育成」を掲げ、研究実践を行い、着実な成果を上げてきました。

今年度は研究3年目で、主題はそのまま、副題を「子どもの学びをつなぐ個別の教育支援計画を活用した授業実践」としました。昨年の研究のキーワードであった「合理的配慮の提供の在り方」を大切にしながら、個別の教育支援計画を活用して、学校、家庭、地域社会をつなぐ、子どもの過去・現在・将来をつなぐ指導、子どもの日々の学びと将来の願う姿をつなぐ、等「つなぐ」をキーワードにした研究に取り組んでいます。

過去2年間の研究と今年の6月に行った「公開授業及び授業研究会」の結果を踏まえながら、本公開研究会では、発表や公開授業等を通して、本校の研究のねらいとその達成の方法、成果と課題等について、ご提案申し上げます。つきましては、ご参会の皆様のご忌憚りの無いご意見やご批評を賜りたく存じます。

時節柄、ご多用のことは存じますが、何卒ご参加くださいますように、お願い申し上げます。

群馬大学教育学部附属特別支援学校 校長 西谷 泉

■期日 平成27年11月13日（金）

■主催 群馬大学教育学部附属特別支援学校

■後援 群馬県教育委員会 群馬県特別支援学校長会

群馬県特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会

■会場 群馬大学教育学部附属特別支援学校



〈問い合わせ先〉 群馬大学教育学部附属特別支援学校  
 〒371-0032 群馬県前橋市若宮町2丁目8-1 TEL：027-231-1384 FAX：027-234-4852  
 URL：http://shc@edu.gunma-u.ac.jp/ E-mail：shc@ml.gunma-u.ac.jp  
 教務主任 山田 由記子 研究主任 山田 雅之

# 公開研当日の日程及び内容について

## 公開授業Ⅰ

10:00～10:50

	授業名	授業概要	授業者
小学部	おとのひろばで あそぼう	音が鳴る仕掛けを加えたシーソーやトランポリンなどで思い切り遊ぶ。音をきっかけに自分から様々な遊具や遊び方を試す。教師や友だちと場や遊具を共有する中で、仲間と一緒に活動することの良さに気づき、自分から他者へ関わろうとする気持ちを高めていく。	早川 愛美 橋本 和也
中学部	光にあてて 作ろう	セロファンやアルミ箔などを材料とし、透過や反射といった光の性質を生かした造形活動を行う。作った作品を太陽光や照明で照らしながら廊下に飾る中で、映し出される模様の美しさや変化に気づき、作品の材料や配置を変えながら、廊下全体を美しい空間にする。	堀込 直道 水落 公美子
中学部	動いて あらわそう	生き物や自然などの映像から、感じたことを動きで表現する。動きの大きさや速さを変えたり、友だちの動きを取り入れたりする中で、動きを変えた時に生じる感じ方の違いに気付く。面白いと感じた動きを組み合わせて友だちと踊ることで、表現の幅を広げていく。	草処 和江 南雲 亮太 川村 雄祐
高等部	仲間と作ろう スペシャル ダンス	2つのグループに分かれ、自分たちが考えたダンスを発表し合う。手本の振り付けを参考に、足踏みと上半身の動きを組み合わせて踊る。仲間と相談してダンスを作り上げる中で、集団で踊る楽しさや喜びに気づき、自分から仲間とかかわろうとする態度を養う。	濱野 香織 根岸 昭博 高橋 初穂

## 学部別授業研究会

13:10～15:00

	授業名	指導助言
小学部	おもしろ そうちを くみたてよう	霜田 浩信 (群馬大学) 中村 保和 (群馬大学)
中学部	合わせて 読もう	浦崎 源次 (群馬大学) 任 龍在 (群馬大学)
高等部	相手のことを 考えよう	金澤 貴之 (群馬大学) 上田 征三 (東京未来大学) 井草 昌之 (群馬県教育委員会)

○提案授業についての授業研究会をワークショップ形式で行います。  
○提案授業の中での子どもの様子を付箋紙に書いていただき、それをもとにグループで、次時の授業に向けた改善案を話し合っていきます。

＜主な流れ＞

- ・授業説明 ・質疑応答
- ・グループ協議 ・発表 ・振り返り
- ・指導助言

受付	8:30
全体会 基調発表	9:00
移動	9:40
公開授業Ⅰ	10:00
移動	10:50
授業説明 及び 公開授業Ⅱ	11:00
昼食	12:10
ポスター セッション (意見交換会)	12:40
学部別 授業研究会	13:10
移動	15:00
講演会	15:15
移動	16:45
諸連絡	17:00

## 公開授業Ⅱ

11:00～12:10

	授業名	授業概要	授業者
小学部	おもしろ そうちを くみたてよう	附属小学校4年生との交流及び共同学習。箱やレールを用いて、転がる・倒れるなどの動きが連鎖する装置を作る。箱の向きや位置を変えると動きの連鎖が変わることの面白さに気づき、思考を重ねる中で、辺の長さや角といった図形についての感覚を豊かにしていく。	今 泰幸 内田 誠
中学部	合わせて 読もう	祭囃子の「トントコ」「ピーヒャラ」といった太鼓や笛等の音、短い言葉や擬音語を用いた詩などを群読する。リズムやタイミングを合わせたり、友だちと役割を決めたりして読み合う中で、みんなで声を出すことの楽しさや、言葉の響きの美しさに気付いていく。	井上 潤 水落 公美子
高等部	相手のことを 考えよう	給食や休み時間などの場面を取り上げ、相手に好感を与える振る舞い方について仲間と話し合う。よい例、悪い例の映像を見比べたり、振る舞う人と振る舞われる人の立場を変えてその場面を体験したりする中で、相手のことを考えて行動することの大切さに気付く。	新井 洋美 五明 智宏

## ポスターセッション

12:40～13:10

昨年度は、各学校等の授業実践や地域支援の取組み、本校の卒業生と保護者による卒後の余暇の取組みなど、様々な発表が行われました。今年度もポスター発表をとおして特別支援学校や特別支援学級、本校生徒の就労先等の特色ある実践について紹介し、発表者と意見交換をすることで特別支援教育に関する最新の情報を提供する場といたします。

## 講演会

15:15～16:45

演題 「共生社会の形成に向けた特別支援教育の推進」  
～キャリア発達を促す授業づくりの視点から～

講師 青森県教育庁学校教育課特別支援教育推進室 指導主事 菊地 一文 先生

略歴 1970年青森県で生まれる。青森県立黒石養護学校及び弘前大学教育学部附属養護学校教諭、国立特別支援教育総合研究所主任研究員として勤務した後、平成25年4月より現職。広島大学大学院教育学研究科非常勤講師。特別支援教育士スーパーバイザー (S.E.N.S-SV)

著書 「特別支援教育のためのキャリア教育の手引き (実践編)」  
全国知的障害教育特別支援学校長会編、ジアース教育新社 他